

武生国際音楽祭 2007 事業計画

(平成 19 年 4 月)

事業名称: 武生国際音楽祭 2007 The 18th Takefu International Music Festival

音楽監督: 細川 俊夫 (日本、作曲家)

アドヴァイザー: 今井 信子 (日本、ヴィオラ奏者)

期 間: 2007 年 8 月 26 日 (日) ~ 9 月 2 日 (日) 8 日間

会 場: 越前市文化センターをメイン会場とし、越前市内の各寺社会場、近隣市町村会場や学校など

テ ー マ: 東欧の音楽とバッハ

招待演奏家

ネクスト・マッシュルーム・プロモーション (アンサンブル、7 人・初) (大阪)

ミケランジェロ弦楽四重奏団 (スイス、弦楽四重奏団、初)

ミハエラ・マルティン (ヴァイオリン、ケルン音大教授) Mihaela Martin

ステファン・ピカール (ヴァイオリン、ベルリン音大ハンスアイスラー教授) Stephan Picard

今井 信子 (ヴィオラ) (アムステルダム、ジュネーヴ音楽院 教授) Nobuko Imai

フランス・ヘルメルソン (チェロ、ケルン音大教授) Frans Helmerson

カプート・デュオ (フルート、チェンバロ) CAPUT-duo

コルバイン・ビャーナソン (フルート、アイスランド・初) Kolbeinn Bjarnason

グドルン・オスカルドッティル (チェンバロ、アイスランド・初) Gudrun Óskarsdóttir

児玉 桃 (ピアノ、ドイツ在住・初) Momo Kodama

伊藤 恵 (ピアノ、日本・3 回目) Kei Itoh

鈴木 俊哉 (リコーダー・連続) Tosiya Suzuki

中川 賢一 (ピアノ & 指揮・連続) Ken-ichi Nakagawa

山本 純子 (ピアノ・連続) Junko Yamamoto

アカデミー伴奏ピアニスト (2 名)

ダニエル・クラマー Daniël Kramer (オランダ)、鈴木慎嵩 Yoshitaka Suzuki (日本)

フェスティバル合唱団 (地元参加一般市民による合唱団)

武生国際作曲ワークショップ特別講師・招待作曲家 (ゲスト作曲家)

細川 俊夫 (音楽監督) Toshio Hosokawa

ヨハネス・シェルホルン (ドイツ) Johannes Schöllhorn

西村 朗 (東京音楽大学教授) Akira Nishimura

講 師

伊藤 弘之 (「新しい地平」ディレクター、日本、作曲家) Hiroyuki Itoh

望月 京 (音楽監督助手、フランス在住、作曲家) Misato Mochizuki

招待作曲家

ミュンフン・チョイ Myung-Whun Choi (韓国) (武生国際作曲賞 2006 受賞者)

フィリップ・ネイル・マーティン Phillip Neil Martin (英)

フランチェスコ・フィリデイ Francesco Filidei (伊)

ヴィート・ズライ Vito Zurai (スロヴェニア)

ダイアナ・ロタル Diana Rotaru (ルーマニア) (ロワイヨモン推薦)

武生作曲賞 2007 入選者 3 人 (日本人 3 5 才以下)

その他の招待者

未定 (音楽学者、音楽評論家より)

受講生: 作曲ワークショップ 定員 20 名で募集

夏季アカデミー 各コース 若干名で募集

音楽祭、作曲ワークショップ通訳 中嶋 寛 (英語)、岡本 和子 (ドイツ語、フランス語)

武生国際音楽祭 2007 メインコンサート計画

8月26日(日) 14:00- オープニング コンサート (司会進行: 細川俊夫)

シランジェロ SQ、今井(vla)、児玉桃(pf)、カプート・デュオ(fl&Chem)、伊藤恵(Pf)、山本(Pf)、ほか
ドヴォルザーク(四つの小品)、シェンベルク(ファンタジー)、シューマン(おとぎの絵本)、ショパン(マズルカ)、
J.S.バッハ(チェロ組曲より)、ストラヴィンスキー(弦楽四重奏小品)

8月27日(月) 19:30- 児玉 桃 ピアノリサイタル

ヤチェク(霧の中で)、ショパン(ソナタ No.3)、細川俊夫(俳句)、ムルガスキー(展覧会の絵)

8月28日(火) 19:30- ミケランジェロ弦楽四重奏団

ベートーヴェン(弦楽四重奏曲 No.4)、バルトーク(弦楽四重奏曲 No.1)、ドビュッシー(弦楽四重奏曲 op.10)

8月29日(水) 19:30-

8月30日(木) 19:30- 細川俊夫と仲間たち(ネキストマッシュルーム・プロモーション)

シェルホルン、細川俊夫(トロンボーン)、望月 京、伊藤弘之

8月31日(金) 19:30- 今井 信子 伊藤恵 デュオリサイタル

ブラームス; ヴァイオリン・ソナタ第2番、ヴァイオリン・ソナタ第2番、シュタウコーフ(ヴァイオリン)

9月 1日(土) 19:00- 室内楽コンサート(アカデミーアンサンブルコンサート)

ミハエラ・マルティン、フランス・ヘルメルソン、ほか

曲目; コダーイ; デュオ、

9月 2日(日) 16:00- ファイナル コンサート(フェスティバル合唱団)

曲目 モーツァルト; 戴冠ミサ曲 (ピアノ、ソリスト、フェスティバル合唱団)

J.S.バッハ(2vnトッパル・コンチェルト)、グリーク(組曲「ホルベアの時代より」)

「新しい地平」コンサート(作曲ワークショップ コンサート)

8月29日(水) 18:00- 新しい地平コンサート①

8月31日(金) 18:00- 新しい地平コンサート②

9月 1日(土) 13:00- 新しい地平コンサート③

16:00- 新しい地平コンサート④

9月 2日(日) 10:00- アカデミーコンサート(講習生コンサート)

この他、街中コンサート、などを計画しています。

第7回 武生国際作曲ワークショップ The 7th Takefu International Composition Workshop

音楽監督: 細川 俊夫

新しい地平ディレクター: 伊藤弘之(作曲家)

開催期間: 8月26日(日)~9月2日(日) 8日間 < 世界から武生へ 武生から世界へ >

開催場所: 福井県越前市高瀬二丁目3番3号 越前市文化センター 小ホールほか(図書館)

参加者: 特別講師、招待作曲家、受講生など 上記のとおり

内容: 特別講師、講師による作曲・作品レクチャー、若手作曲家の自作を語る、作品試聴、公開討論、
演奏技法講座、リハーサル体験・見学、作曲個人レッスン、コンサート参加など総合的な研鑽。

武生国際作曲賞&武生作曲賞の授与。

「新しい地平」コンサート予定 上記音楽祭メインコンサート計画案参照

第3回 武生国際夏季アカデミー The 3rd Takefu International summer academy

夏季アカデミーディレクター：今井信子（ヴィオラ）

開催期間：8月26日（日）～9月2日（日） 8日間

開催場所：福井県越前市高瀬二丁目3番3号 越前市文化センター 練習室ほか（小学校）

内 容：夏季アカデミーは、世界的に一流の指導者でもある参加演奏家たちによる、講習会、マスタークラスを期間中に行い、若手演奏家の育成を図る。受講生・生徒は全国より募集し、コースごとに定員（若干名）を決めて選考の上、十分な時間と双方の満足のいく指導・講習を行う。また、優秀な受講生は今年のアカデミー講習生コンサートや次年度の武生国際音楽祭のコンサートなどに参加する機会を与えられる。

2007年のコース

ヴァイオリン（ミハエラ・マルティン、ステファン・ピカール）、ヴィオラ（今井信子）、チェロ（フランス・ヘルメルソン）、ピアノ（伊藤恵）